









麦類の適期収穫チャート

収穫適期チャートの使用方法（麦類共通）

1. 圃場全体の対角線上3カ所で無作為に、穂を1カ所5本（合計15本）程度抜き取る。
2. 抜き取った穂を緑色の薄ものから並べ、並べた穂の6番目から10番目の穂（5穂）を判断の材料とする。
3. 選んだ5つの穂の粒を縦1列掻き取り、穂の外観（穂軸の色・付いている粒の色）をカラーチャートと比べる。
4. 3で利用した穂からすべての粒を掻き落とし、粒の外観をカラーチャートと比べます。
5. 3、4で穂の外観と、粒の外観を判断し刈り取りまでの日数を判断します。

※圃場内で成熟の差が大きい場合は抜き取りの位置を増やし上記の手順で判断します。









1 大麦

収穫までの 目安 (成熟期 前後日数)	刈り取り判断の基準	穂の状態	粒の状態
-10日	<p>穀粒水分：50%</p> <p>穂の外観：芒の先が黄色を帯びてくる。穂の頂部の粒は緑色が抜け始める。穂軸は緑色を呈する。</p> <p>粒の外観：緑色がやや抜ける。</p>		
-5日	<p>穀粒水分：40%</p> <p>穂の外観：緑色はほとんど抜け、穂の基部のみに残る。穂首には緑色が残る。</p> <p>粒の外観：約3割の粒に緑色が残る。登熟の遅いものはまだ軟らかく、手でつぶせる。</p>		
+2日～ +4日 収穫適期	<p>穀粒水分：20～30%</p> <p>穂の外観：全て緑色が抜け、湾曲する穂が散見される。</p> <p>粒の外観：一部に緑色が残るものもあるが、登熟が進み、粒は硬くなる。穂の基部の粒は爪で傷が付く程度。</p>		
+8日～ 刈遅れ	<p>穀粒水分：20%未満</p> <p>穂の外観：全体に白っぽくなり、穂の湾曲が目立つようになる。</p> <p>粒の外観：粒にしわが目立つようになり、黄化し萎縮する。粒は硬くなり、爪では傷が付かない。</p>		

注) 写真は「シュンライ」である

大麦の適期収穫チャート（試験して得られた技術事項、2003年3月、一部修正）より作成

2 小麦 (褐ふ品種)

収穫までの 目安 (成熟期前 後日数)	刈り取り判断の基準	穂の状態	粒の状態
-10日	穀粒水分：50% 穂の外観：不稔穎花の褐 変始まる 粒の外観：背側わずかに 褐変始まる		
-5日	穀粒水分：40% 穂の外観：褐変2/3程 度 穂軸緑 粒の外観：背側1/3が 褐変 腹側は緑		
0日 成熟期	穀粒水分：30~35% 穂の外観：完全に褐変穂 軸も褐変 粒の外観：90%以上の粒 から葉緑素が消失10%の 粒の腹の溝に緑色残る		
+5日 収穫適期	穀粒水分：25% 穂の外観：完全に褐変 粒の外観：完全に褐変 粒が小さくなってくる		

注) 写真は褐ふ品種「シラネコムギ」である

3 小麦（白ふ品種）

収穫までの目安 (成熟期前後日数)	刈り取り判断の基準	穂の状態	粒の状態
- 5 日	穀粒水分：40% 穂の外観：黄白変 2 / 3 程度、穂軸やや黄白 粒の外観：背側 1 / 3 褐変、腹側は緑色 粒の固さ：指の腹でつぶれる		
0 日 (成熟期)	穀粒水分：30~35% 穂の外観：完全に黄白変、S穂軸も黄白変 粒の外観：10%の粒の腹に緑色残る（それ以外は褐変） 粒の固さ：指の腹でつぶれない		
+ 5 日 収穫適期	穀粒水分：25% 穂の外観：完全に黄白変 粒の外観：完全に褐変、粒が小さくなる 粒の固さ：爪で少し傷つく		

注) 写真は白ふ品種「ゆめかおり」である